

■**近年求められている価値観**  
あるシンクタンクのレポートによれば、「企業が新型コロナ後の再成長に向かう際には、それまでの利益のみを追求するのではなく、利害関係者との協調による社会そのものの再構築にも配慮することが求められるようになる」との予想が示されています。もっとも、新型コロナ禍がはじまる前から、最近の新たな価値観としてSDGsやESGへの取り組みが重要なテーマとなっていました。特に近年は、国連が2030年までの目標としてSDGsを掲げたことで、企業の将来性や持続性を見るときに、環境・社会・企業統治にきちんと取り組んでいるかが重要な判断基準となつていま

■**利他主義（アルトイムズ）**  
新型コロナウイルス後の新たな価値観として注目されはじめている理念があります。それは「利他主義」です。この利他主義とは「自己の利益よりも先ずは他者の利益を優先する」という考え方で、利己主義（エゴイズム）の対義語になります。仏経済学者ジャック・アタリ氏は、E TV特集の中で、「パンデミックの中で利己主義が横行し、排外的なポピュリズムが惹起している。こういう危機に直面する今だからこそ利他主義への転換が必要である」と述べています。そのうえで彼は、「利他主義は合理的な利己主義にほかならない。なぜなら利他的であることは自分の利益に繋がるからである」として、「利他主義とは他者の利益のために自己犠牲を強いるのではなく、他者を守ることで自分や家族を守り、地域や社会全体を守るといふことだ」と結論づけていました。確かに、前述のESG投資にしても、もちろん社会貢献にも大きく寄与するこ



にかほ市長  
市川雄次

■**行政にとってはどうか？**  
そもそも行政の仕事は利害関係者との協調の中で成立するものです。実際、今年度から始まる第2期にかほ市創生総合戦略の中にSDGsの考え方を落とし込みました。SDGsやESGの理念は、行政にとって極めて親和性の高いものと言えます。同じように、行政に携わる者の根底にある精神性は、公務員を全体の奉仕者と呼ぶように「利他の精神」であることに間違いはありません。つまり、地域社会で暮らすさまざまな人への支援は自分を含めた社会全体の利益に他ならないのです。

## 利他の精神

### ■ウィズコロナの中で

市役所では4月1日から始めた職場内マスク完全着用を6月18日で解除しました。以後については状況に応じて感染予防に十分留意しながらの対応となります。また、市職員の日常活動についても、市内での会合や集まりなどは普段どおりとし、できるだけ以前の生活に戻したいと思つています。ですが、コロナ禍が終息したわけではありません。引き続き緊張と緩和のバランスには十分注意していかなければならないと考えています。

た。

このことは、5月26日の日経新聞に載っていた「欧米では環境重視の投資家や株主が増えており、温暖化防止に対する情報開示や対策を怠る企業経営者を認めない風潮が高まっている」との記事からもわかります。

とへの期待もありますし、そこに新たなビジネスチャンスが生まれるという目算もありますが、結果として社会全体の利益に繋がるという思想に裏打ちされたものです。「情けは人のためならず」なのです。

にかほ  
biz  
まるっと!  
vol.17



株式会社和心 有料老人ホーム侍 —しあわせ—

人との「めぐりあわせ」を大切にし、「しあわせ」を提供する介護施設

■**スタッフ間の「コミュニケーション」がとても良好な職場です**

私たちの職場では、介護職を始め看護職や生活相談員などさまざまな職種の人々が連携を図りながら入居者とデイサービス利用者が快適に過ごせるようサポートしています。利用者一人ひとりに合わせた生活スタイルを尊重し、充実したレクリエーションやアクティビティなどを行っているため、リズムある日々を送ることができます。

利用者が高齢者ということもあり、健康管理や身体への介助など気を配ることが多く大変ですが、利用者が日々安全な環境で穏やかに過ごしている姿を見たり、たくさんの笑顔や「ありがとう」の言葉をいただく、嬉しいしとてもやりがいを感じます。また、施設長を始めスタッフ間の仲が良く、お互いを認め合いながら向上心を持って働くことができます。子育て中のスタッフも働きやすいようにシフトの調整があり、休みも計画して取れるなど働きやすい職場です。

就職したきっかけも、高校生時の職場体験を通じて興味を持った人や他業種からの転職者など経歴もさまざまです。働きながらスクールに通い資格を取得することが可能なので、初めての方でも安心してスキルアップしていくことができます。福祉を通じて地域に貢献できる職場で私たちと一緒に働いてみませんか。

### 企業情報

しあわせの語源には、幸福であること、満足した状態であることといった意味に加えて「めぐりあわせ」といった意味も含まれています。私たちは、これまでと今後のさまざまな「めぐりあわせ」を大切に、「その人の人生の伴走者でありたい」、「その方の思いに寄り添った支援」を目指し、一緒に歩んでいける会社づくりを目指しています。これまで以上に勉強と経験を重ね、地域の福祉に少しでも貢献できるよう精進していきます。

- ▶ 所在地 にかほ市象潟町字オノ神 20-5
- ▶ 事業内容 介護事業(通所介護・訪問介護・訪問看護・居宅介護・福祉用具貸与・販売)、障がい福祉事業(共同生活援助事業所)、人材育成・教育事業
- ▶ 従業員数 54人
- ▶ 電話 0184-43-3353
- ▶ ホームページ <https://siawase-home.com/>



「にかほbizまるっと！」に掲載する事業所を募集しています！若者や女性の採用に積極的な事業所やイチ押しの魅力などを持っている事業所を紹介します。申し込みは商工政策課(☎43-7600)まで！



にかほ一む  
にかほ市移住・Uターン・お仕事支援ポータルサイト

